

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年12月24日

計画の名称	瑞浪市における循環のみちの実現（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成32年度（3年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	瑞浪市												
計画の目標	下水道の整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	187	A	187	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (H32末)
1	①下水道処理人口普及率を現在の71.3%（H29）から75.2%（H32）に増加させる。 ①下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）	71%	71%	75%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		種別	種別	対象	間接		種別 1	種別 2				H30	H31	R02	R03	R04				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	瑞浪市	直接	瑞浪市	管渠 (新設	月吉・日吉地区面整備 (Φ150mm L=1.6km	瑞浪市	■	■	■			187		—	
												小計						187		
											合計						187			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

瑞浪市建設部内にて評価を実施

事後評価の実施時期

令和3年10月

公表の方法

瑞浪市ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

下水道管渠布設L=1.7kmを施工し、公共下水道と農業集落排水の統合を実施し、経営の効率化と健全な水循環の形成・公衆衛生を図った。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

統合事業の計画時に関して、約8千万円の事業費を見込んでいたが、1.9億円弱の総事業費となった。しかし、従来の施設を使用継続する費用である7億円と比較しても、安価に事業効果を発揮できた。

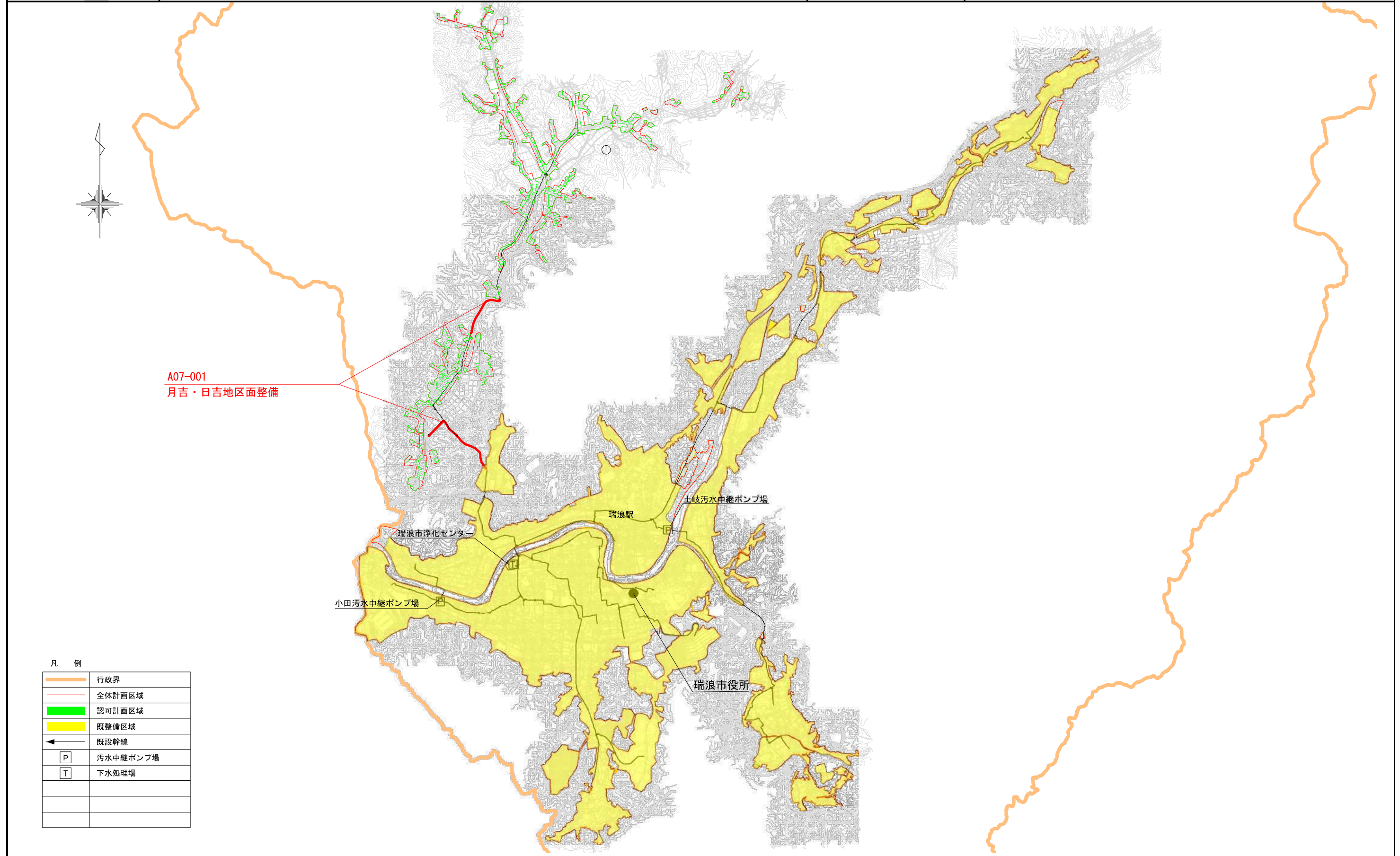
○特記事項（今後の方針等）

使用を取りやめた月吉及び日吉南部の処理場を撤去する。
今後も大湫地区に残る農業集落排水の最適化を検討し、経営の効率化と水環境の健全化を図る。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	75%
	最終実績値	72%
		農業集落排水の公共下水道への供用開始が令和3年4月1日のため、令和2年度末の下水道処理人口普及率の実績値に反映せず、令和3年度に反映される。予測値は約76%。

社会資本総合整備計画

計画の名称	瑞浪市における循環のみちの実現（重点計画）		
計画の期間	平成30年度	～	令和2年度（3年間）
	交付対象	瑞浪市	



凡 例

	行政界
	全体計画区域
	認可計画区域
	既整備区域
	既設幹線
	汚水中継ポンプ場
	下水処理場